

頭痛・発熱・生理痛に効く非ピリン系解熱鎮痛薬です。

No32 ★新セデス錠 10錠

第②類医薬品



使用上の注意

●してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい

(1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状をおこしたことがある人

(2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくをおこしたことがある人

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないで下さい(眠気などがあらわれることがあります)

4. 服用前後は飲酒しないで下さい

5. 長期連用しないで下さい

●相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい

(1) 医師または歯科医師の治療を受けている人

(2) 妊婦または妊娠していると思われる人

(3) 水痘(水ぼうそう)もしくはインフルエンザにかかっている、またはその疑いのある小児(15才未満)

(4) 高齢者

(5) 薬などによりアレルギー症状をおこしたことがある人

(6) 次の診断を受けた人

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい

関係部位 症状

皮膚 発疹・発赤、かゆみ

消化器 吐き気・嘔吐、食欲不振

精神神経系 めまい

その他 過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称 症状

ショック(アナフィラキシー) 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

肝機能障害 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害 発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

間質性肺炎 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい

眠気

4.5-6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい

効能・効果

- 頭痛・歯痛・月経痛(生理痛)・神経痛・腰痛・外傷痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の量になるべく空腹時をさけて、水またはぬるま湯でおのみ下さい。また、おのみになる間隔は4時間以上おいて下さい。

年齢 1回量 1日服用回数

成人(15才以上) 2錠 3回を限度とする

小児(7才以上15才未満) 1錠

乳幼児(7才未満) 服用させないこと

- 定められた用法・用量を厳守して下さい。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- 錠剤の取り出し方: 錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出しておのみ下さい。(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながる場合があります)

成分・分量

新セデス錠は、白色の錠剤で、1錠中に次の成分を含有しています。

成分 含量 はたらき

エテンザミド 200mg 熱を下げ、痛みをやわらげる

アセトアミノフェン 80mg 熱を下げ、痛みをやわらげる

アリルイソプロピルアセチル尿素 30mg 痛みをおさえるはたらきを助ける

無水カフェイン 40mg 痛みをおさえるはたらきを助けるほか、頭痛をやわらげる

添加物として乳糖水和物、カルメロースカルシウム、クロスカルメロースナトリウム、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウムを含有しています。

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない、涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)PTPシートから出して他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり、品質が変化します)
- (4)使用期限をすぎた製品は、服用しないで下さい。

お問い合わせ先

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。

塩野義製薬株式会社「医薬情報センター」

電話: 大阪 06-6209-6948、東京 03-3406-8450

受付時間: 9時-17時(土、日、祝日を除く)

製造販売元

塩野義製薬株式会社

大阪市中央区道修町3丁目1番8号